

51億8,200万円 令和5年度能勢町一般会計予算を可決

予算常任委員会報告

委員長 平田 要

予算常任委員会に付託された「令和5年度能勢町一般会計予算」について、3月13日、15日、16日、17日に委員会を開催し予算内容を審議しました。質疑の後、討論はなく、採決を行い賛成多数で可決すべきものと決定しました。主な質疑応答は、次のとおりです。

賛 否										原案可決
井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	大西 則宏	太田 祐介	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	森田 則子	平田 要
○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	委員長

注:委員長は採決に加わりません。

総務部(総務課・理財課・住民課)、出納室、議会事務局

- 問** 交通対策事業で路線バス及び乗合タクシーの補助金については、利用者を増やしていくことが大事である。今後利用者を増やすため、どの様に働きかけていくのか考えを問う。
- 答** 乗合タクシーにおいては実証運行期間で利用者の声を聴き、停留所の追加や予約の見直しなど、利用状況を見ながら定期的に改善に努めている。バス路線については乗合タクシーとの接続利用で公共交通の相乗効果を図っていきたい。
- 問** 地域おこし協力隊の認知度向上への取組みについて。また、新たに地域おこし協力隊を募集されているが、目的を問う。
- 答** 町のホームページに加え広報誌に地域おこし協力隊の活動日誌を掲載し認知度向上に努めている。また、新たに募集する地域おこし協力隊については、地域での取材などを行い情報発信や移住支援に取組んでいくことを想定している。
- 問** 旧庁舎の周辺整備が進められるが、この時期に進められる必要性について問う。
- 答** 旧庁舎のスペースを、縁を「結」ぶという「結」びの場として整備していきたい。公園としての整備、機能も要望されているところであり、速やかに着手していきたい。
- 問** 消防団の関連予算が計上されているが、この額が適正と考えるか。また、ここ数年実態に合わせた消防団員を確保する定数の見直しの取組みがされているが、進捗について問う。
- 答** 国の基準に従って近隣の状況も踏まえて設定している。また、人員については令和5年度以降に再編検討委員会を立ち上げ、その中で議論を深めていき、逐次手続きを進めているところである。

福祉部(福祉課・健康づくり課)

- 問** 令和5年度の子育て支援金事業で、*義務教育学校の「入学祝い金」が無くなっている。令和5年度に*義務教育学校に入学された児童の保護者には、どの様に周知されていくのか問う。
- 答** 5月1日現在に在籍する1年生の児童に10万円を入学祝い金として支給していたが、学校給食費無償化により、幅広い子育て支援に資するために入学祝い金制度を廃止し財源を充当したものである。対象になる方には入学祝い金制度が廃止になったことを丁寧に説明していきたい。
- 問** 子どもの居場所づくり事業の状況と来年度の取組みについて問う。
- 答** 令和4年度は、夏休み、秋休み、冬休みに元気広場を予定していたがコロナ感染拡大の影響を受けて開催できていない。令和5年度については5月の連休明けから新型コロナウイルスが5類感染症になることから状況を見ながら開催に向け進めて行きたい。
- 問** 新型コロナウイルスワクチン接種事業に伴う財源について、国によるものになっているが確定したものか。また、ワクチン接種に伴う住民負担について問う。
- 答** 現在のところ、7月頃までは新型コロナウイルスワクチン接種については全額国が措置することになっているが、国では段階的に変えてはと議論されている。前半分として予算措置をしているもので、国の動きにより補正予算措置になると考えている。また、ワクチン接種については令和5年度も住民負担なしと国から聞いている。
- 問** ふれあいプラザに併設されている「小規模多機能型居宅介護施設」の今後のスケジュールについて問う。また、この施設を設置するにあたり町内の事業者には意向調査はされたのか問う。
- 答** 5月頃に指定管理選定委員会を開き、7月頃から指定管理者の募集を始めていきたい。9月議会で指定管理者の審議を経て、令和6年4月開所を予定している。また、町内の事業者には聞き取り調査をしていきたい。